









開催日	テーマ	詳細・報告
2010年 3月6日 (土)	地域研究センター共同研究 『ソフトパワーと平和構築』第4回研究会 「ソフトパワーとしての技術-ブラジルと日本の事例から-」 講演者: 堀坂 浩太郎 氏 (上智大学教授、同イベロアメリカ研究所所長)	 ▶ 結果報告
2010年 2月20日 (土)	地域研究センター共同研究 『ことばと国家のインターフェイス』第3回研究会 「植民地統治下の台湾原住民政策」 講演者: 松田 京子 氏 (南山大学准教授) 「台湾の原住民族にとっての国家」 講演者: 笠原 政治 氏 (横浜国立大学名誉教授)	 ▶ 結果報告
2010年 1月30日 (土)	地域研究センター共同研究 『ソフトパワーと平和構築』第3回研究会 「平和構築のための市場統合 -日本・メキシコ経済連合協定の意義再考」 講演者: 渡邊 頼純 氏 (慶應義塾大学教授)	 ▶ 結果報告
2009年 12月19日 (土)	『日墨交流400周年記念第3回シンポジウム』 「メキシコにおける開発の国際収支制約」 講演者: 安原 毅 氏 (南山大学外国語学部教授) 「メキシコともうひとつのグローバル化」 講演者: 石黒 馨 氏 (神戸大学大学院経済学研究科教授)	 ▶ 結果報告
2009年 11月28日 (土)	地域研究センター共同研究 『ことばと国家のインターフェイス』第2回研究会 「Britishnessと英語-18世紀を中心に-」 講演者: 近藤 久雄 氏 (龍谷大学教授) 「多言語の国インドにおける言語とアイデンティティ」 講演者: A. サガヤラージ 氏 (南山大学専任講師)	 ▶ 結果報告
2009年 11月14日 (土)	午前の部: 『日墨交流400周年記念第2回シンポジウム』 観光立国としてのメキシコ 「メキシコ観光における展望と可能性: Mexico y su Potencial Turistico en el Mercado Japonés」 講演者: ギジェルモ・エギアルテ 氏 (メキシコ観光局駐日代表) 「観光資源としての『死者の日』と地方におけるその実践」 講演者: 河邊 真次 氏 (南山大学ラテンアメリカ研究センター非常勤研究員) 「メキシコの観光振興とマヤ遺跡公園」 講演者: 杓谷 茂樹 氏 (中部大学国際関係学部准教授) 「ホセ・バスコンセロスとメキシコ近代壁画運動」 講演者: 田中 敬一 氏 (愛知県立大学外国語学部教授)	 ▶ 結果報告
2009年 8月1日 (土)	『日墨交流400周年記念第1回シンポジウム』 グローバル化とメキシコ人 -共有される歴史と越境する文化- 「メキシコ人の移住の重層性と移住がもたらす変革の可能性-南部オアハカ州先住民のトランスボーダー性から見えること-」 講演者: 黒田 悦子 氏 (国立民族学博物館名誉教授) 「『排気弁』から『エクソダス』へ-メキシコ移民の変容-」 講演者: 北條 ゆかり 氏 (摂南大学外国語学部教授) 「スペイン語による投票を-1975年投票権法改正をめぐって-」 講演者: 佐藤 夏樹 氏 (京都大学大学院博士課程)	 ▶ 結果報告
2009年 7月25日 (土)	地域研究センター共同研究 『ことばと国家のインターフェイス』第1回研究会 「『ことばと国家のインターフェイス』という枠組-ペルーの事例から-」 講演者: 加藤 隆浩 氏 (南山大学外国語学部教授)	 ▶ 結果報告